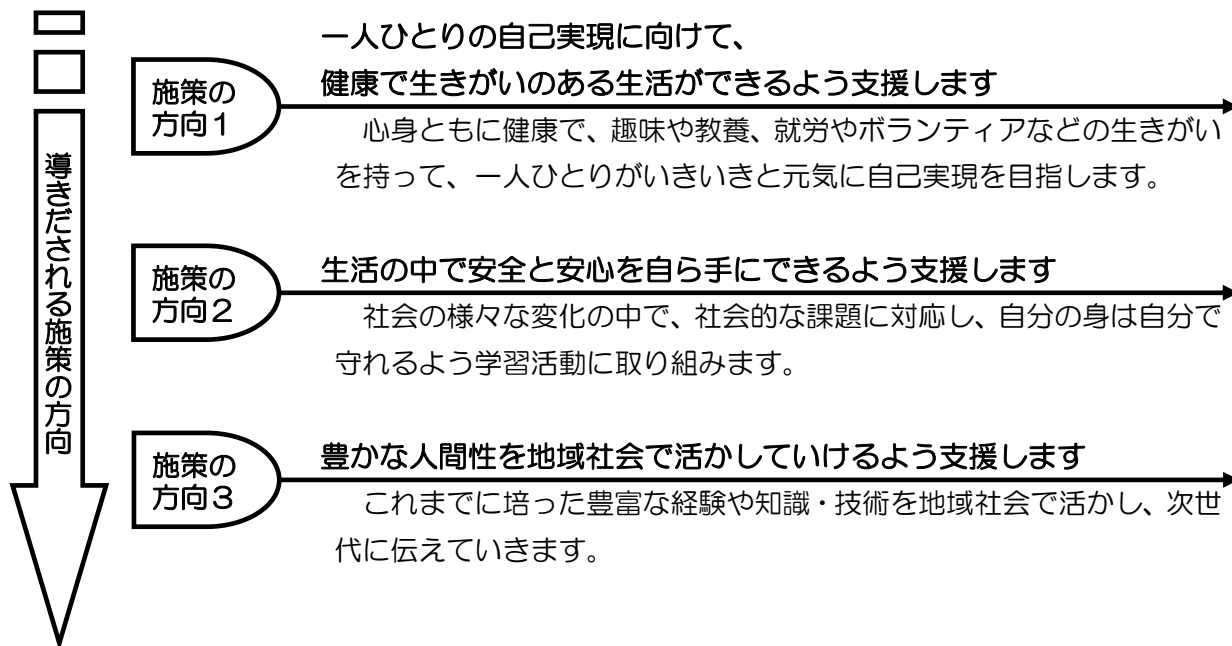


高齢期（65歳以上）

主な特徴

- ・芸術、文化、スポーツなど、趣味の活動を通じた生きがいづくりが活発になっていきます。
- ・自発的な学習活動に基づいて、純粋に喜びや楽しさ、充実感が得られるようになります。
- ・グループによる活動を通じて、人と人との交流や親交が深まります。
- ・退職後の日常生活における自身のあり方を考え、家庭生活との関係が密接になっていきます。
- ・責任ある立場にあった人が役職を退き、立場による格差がなくなります。
- ・意欲的に新たな就労を求めていきます。
- ・社会貢献活動に積極的に参加し、活発に活動していきます。
- ・これまで培った経験、知識、技能などが活用され、次世代に引き継がれていきます。
- ・豊富な経験を通じて、日本の伝統文化への理解や郷土愛が深まります。
- ・心身の変化に応じた健康管理を行っていきます。
- ・身体的な機能への関心が高まり、積極的に健康づくりに取り組んでいきます。
- ・社会の様々な変化によって生じる課題に対応しにくくなっていきます。
- ・身近な人との別れが増え、自分自身の問題として感じられるようになります。



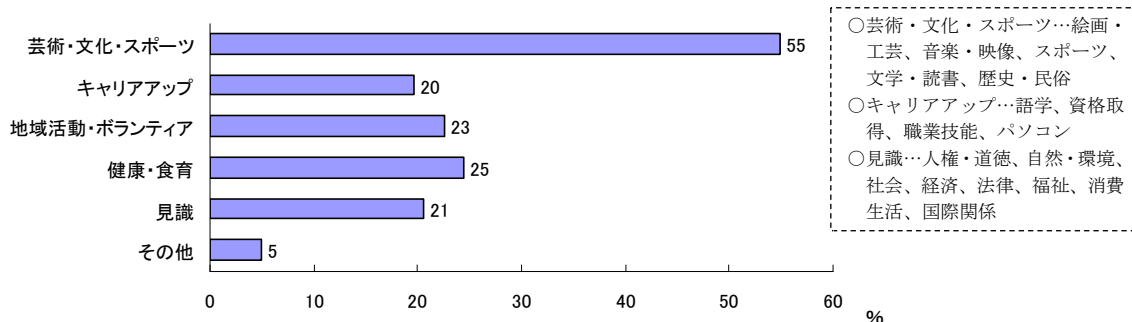
施策の 一人ひとりの自己実現に向けて、
健康で生きがいのある生活ができるよう支援します **方向1**

現状と課題

- ①加齢とともに心身も変化し、生活習慣病も顕在化してくることから、自らの健康は自ら守ることができるよう、保健・栄養などの学習とスポーツや運動を通じて健康づくりに取り組む機会を提供していく必要があります。
- ②身体機能の変化に伴い、不安感も現れ始めることから、自らの状態を把握し、要援護者となるリスクを減らしていけるように、介護予防の重要性を理解し、主体的に取り組んでいけるような学習機会を提供していく必要があります。
- ③喜びや充実感が得られるような生きがいづくりが望まれていることから、芸術・文化・スポーツ活動を通じて、趣味を楽しみ、教養を高め、サークルや団体など人々と交流ができる機会を提供していく必要があります。
- ④これまで培った豊富な経験を活用したいと望んでいる人もいることから、いつまでも元気に就労やボランティア活動ができるよう、新たに就業やボランティア活動をするための機会を提供していく必要があります。

○学びの分野

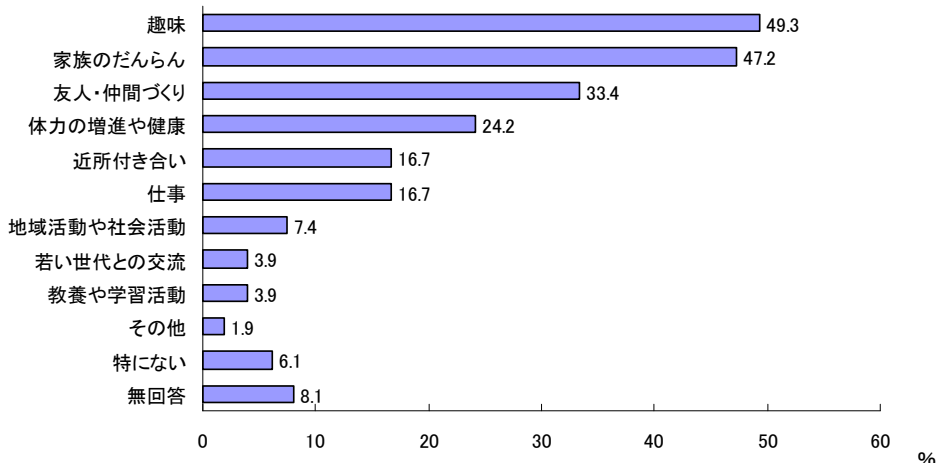
(回答数=102人 対象=60歳以上 複数回答)



出典：羽村市民の「学び」に関するアンケート調査結果

○どのようなことが生きがいか

(回答数=896人 対象=65歳以上 複数回答)



出典：高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に関するアンケート報告書 平成20年3月

推進施策

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
1	保健と運動を組み合わせた健康づくりの推進 【現状と課題】対応No.①②	いきいきと元気に生活できるよう、関係団体と連携して、保健・栄養などの学習と運動を組み合わせた健康づくり講座などを開催し、健康づくりを支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-1 少 3-2 青前 1-5 青後 1-5・6 壮 1-14・15 高 1-2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「保健と運動を組み合わせた健康づくり講座」(仮称)の実施<<新規>> ・「出前健康講座」の実施 ・健康・体力づくり事業の実施 ・はむら健康の日、健康フェアの実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
2	心身の変化に対応した健康管理の充実 【現状と課題】対応No.①②	疾病の予防や適切な対応方法を身につけられるよう、健康づくり講座や相談事業を行い、心身の健康を保ち、いきいきと元気に生活できるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 乳 1-1 少 3-2 青前 1-5 青後 1-5・6 壮 1-14・15 高 1-1
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「健康なんでも相談」の実施 ・こころの健康づくり講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
3	スポーツ施設機能の活用 【現状と課題】対応No.①②	スポーツ施設における個人で利用できる機能の活用と公園スポーツ施設における団体利用の促進を図り、自主的に健康・体力づくりを増進していくための支援を行っていきます。	【継続】 ↓ 青後 1-7 壮 1-16
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツセンター、スイミングセンターにおけるトレーニング機器の利用促進 ・スタジオプログラムの利用促進 ・公園スポーツ施設の利用促進 		

6 高齢期(65歳以上) 施策の方向1

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
4	介護予防に向けた理解と介護者の学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①②	自ら健康に留意していけるよう、介護予防の必要性を理解していく機会を設けるとともに、介護をする時に必要な知識や技能を習得する機会を設けていきます。	【継続】 壮 1-17 →
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防普及啓発事業の実施 ・認知症予防プログラム事業の実施 ・家族介護者教室の実施 ・認知症サポーター養成講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
5	趣味と教養の活動を通じた仲間づくりと生きがいづくり 【現状と課題】対応No.③	自主的な芸術・文化・スポーツ活動を通じて、趣味を楽しみ、教養を高め、仲間づくりや生きがいづくりにつながるよう、各種大会や講座等を充実していきます。	
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者施設を利用したお好み講座、いきいき講座の実施 ・敬老のつどい、高齢者レクリエーションのつどいの実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
6	芸術・文化・学習活動の推進 【現状と課題】対応No.③	芸術鑑賞事業や美術作品展等を通じて、豊かな情操と人間性を高めるとともに、楽しく参加できる講座や講習、大学との連携による専門性の高い講座などを開設し、学ぶ喜びや充実感が得られるよう支援していきます。また、日ごろの学習や活動の成果が発揮できるよう支援します。	【継続】 ↓ 乳 1-3 少 1-5・5-3 青前 1-2 青後 1-1 壮 1-1・10
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術鑑賞事業の実施 ・美術作品展の実施 ・体験講座等の実施 ・大学との連携による講座の充実 ・市民大学講座の充実 ・壮高年の地域回帰に向けた講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
7	読書活動の充実	幅広い蔵書の貸し出しを通じて、読書に親しみ、本からの感動や知識・技術を得ることによって、喜びや楽しさを体感できるようにしていくとともに、様々な機会に活用できるよう支援していきます。	【継続】 乳 1-4 少 1-4・5-5 青前 1-3 青後 1-2 ↓ 壮 1-11
	【現状と課題】対応No.③		
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広いテーマの蔵書の確保 ・地域課題解決のための専門書の充実 ・体験講座等の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
8	スポーツ・レクリエーション活動の推進	体育協会やはむら総合型スポーツクラブはむすぼ ^{※1} 、老人クラブ ^{※2} 等との連携・協力によって実施する様々なスポーツイベント等を通じて、スポーツの楽しさを体感するとともに、日ごろの学習や活動の成果が発揮できるよう支援します。	【継続】 乳 1-2 少 3-1・5-4 青前 1-4 青後 1-3 ↓ 壮 1-12
	【現状と課題】対応No.③		
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ等による軽スポーツ活動への支援 ・高齢者レクリエーションのつどいの実施 ・総合体育大会への参加促進 ・市民体育祭への参加促進 ・体験講座等の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
9	郷土学習の充実	まちの礎を築いてきた先人たちの努力や自然について学び、ふるさと意識を郷土を愛する心として次世代につないでいけるよう支援します。	【継続】 乳 3-2 少 5-6 青前 2-4 青後 1-4 ↓ 壮 1-13
	【現状と課題】対応No.③		
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・登録郷土研究員制度^{※3}の活用と人材の育成 ・講演・講座の実施 ・常設展示・企画展の実施 ・体験講座等の実施 		

※1 はむら総合型スポーツクラブはむすぼ：P2 参照

※2 老人クラブ：P4 参照

※3 登録郷土研究員制度：P91 参照

6 高齢期(65歳以上) 施策の方向1

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
10	農業に関する体験学習 機会の充実 【現状と課題】対応No.③	自然に触れながら作物を育てる喜びや食への関心を高められるよう、農業に関する知識や技術を習得し、活かすことができる機会を充実します。	【継続】 壮 1-3 →
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民農園の確保と提供 ・ 農業体験農園の実施に対する支援 ・ 農ウォーク※1の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
11	就労に向けた学習機会 の充実 【現状と課題】対応No.④	これまで培った豊富な経験を活かして就労ができるよう、就業のための講習会への参加支援を行っていくとともに、起業に向けた講座を開催するなど、就業機会の拡大の支援を行っていきます。	【継続】 ↓ 少 5-8 青前 1-6 青後 2-1 壮 1-19
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ シルバー人材センターによる技術取得講習会の開催支援 ・ コミュニティビジネス※2等起業に向けた講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
12	ボランティア活動に向けた学習機会 の充実 【現状と課題】対応No.④	ボランティア活動への新たな参加やさらなる資質や技術の向上のため、ボランティア養成講座やリーダー・コーディネーター養成講座への参加を働きかけていきます。	【継続】 壮 1-20 →
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民活動、ボランティア講座の実施及び開催支援 ・ ボランティアリーダー、コーディネーター養成講座の開催支援 ・ 介護予防リーダー育成事業の実施 		

※1 農ウォーク：P109 参照

※2 コミュニティビジネス：P101 参照

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
13	学習情報の提供の充実 【現状と課題】対応No.④	大学公開講座・通信講座や(財)資格標準化機構 ^{※1} が行う認証取得事業等の情報を提供するとともに、インターネットを活用し、学習情報を取得できる機会を提供していきます。	【継続】 青前 1-13 青後 1-14・2-2 ↓ 壮 1-22
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学公開講座・通信講座等の情報提供 ・ (財)資格標準化機構の認証取得情報の周知と利用促進<<新規>> ・ e-ラーニング^{※2}を活用した学習情報の提供 ・ インターネットを活用した生涯学習関連施設の利用及び事業参加申込 		

目標指標

	指標名	現 状	目 標 (平成 28 年度)
指標 1	健康に関する学習活動を行った人の割合	25% (平成 22 年度)	50%
指標 2	地域活動・ボランティアに関する学習活動を行った人の割合	23% (平成 22 年度)	50%

○指標 1 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間に行った学びの分野について、健康・食育の項目を挙げた 60 歳以上の人の割合

○指標 2 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間に行った学びの分野について、地域活動・ボランティアの項目を挙げた 60 歳以上の人の割合

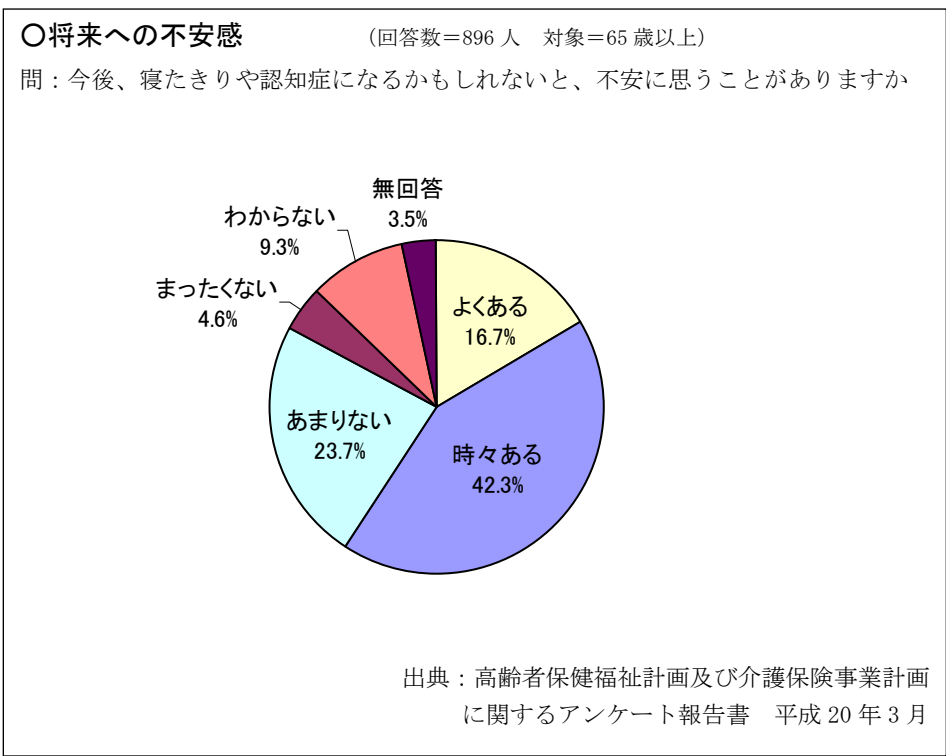
※1 (財)資格標準化機構：P101 参照

※2 e-ラーニング：P87 参照

施策の **生活の中で安全と安心を
自ら手にできるように支援します** 方向2

現状と課題

- ①社会を取り巻く状況の変化によって、交通安全、人権、環境、消費者問題など、様々な課題が生じていることから、これらの課題に対応できるよう、学習の機会を提供していく必要があります。
- ②核家族化や親族関係の希薄化などにより、これまで以上に自立性が求められたり、加齢によって様々なリスクが増すことも考えられることから、自分らしく心豊かに過ごしていくために、予め必要な知識を身につけておくことができるよう、学習機会の充実を図っていく必要があります。



推進施策

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
1	防災・交通安全・防犯に関する学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	安全で安心な社会生活を送るため、交通死亡事故の低減など、危険を予測し回避するための知識・技能の習得や災害などの被害に巻き込まれたときの対応など、学習機会の充実を図ります。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 1-6 青前 1-8 青後 1-8 ↓ 壮 1-4
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合防災訓練の実施 ・ 交通安全講習会の実施 ・ 防犯に関する情報提供と講習会の開催 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
2	消費生活に関する学習の充実 【現状と課題】対応No.①	消費生活における不当な要求や勧誘に巻き込まれないよう、学習機会の充実を図ります。	【継続】 ↓ 乳 1-1 少 3-2 青前 1-10 青後 1-10 ↓ 壮 1-6
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消費生活相談員による出前講座の実施 ・ 消費生活講座の実施 ・ 消費生活相談の実施 ・ 消費者の日の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
3	男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	男女共同参画の基本的な考え方が地域社会に浸透し、より深まるよう、広報活動による市民意識の啓発等を充実していきます。	【継続】 ↓ 青前 1-11 青後 1-11 ↓ 壮 1-7
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報紙の発行 ・ 男女共同参画フォーラムの実施 		

6 高齢期(65歳以上) 施策の方向2

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
4	人権尊重と世界平和思想の趣旨普及 【現状と課題】対応No.①	暴力や虐待の防止に向けて、人権意識の啓発や支援体制の強化に取り組むとともに、戦争体験が風化しないよう、次世代につなぐ取り組みを進め、世界平和の意識を高めていきます。	【継続】 ↓ 乳 3-3 少 2-1 青前 1-12 青後 1-12 ↓ 壮 1-8
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・人権週間に合わせた意識啓発事業と相談の充実 ・人権関連相談の実施 ・平和の企画展の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
5	高度情報化社会に対応した学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	インターネットや携帯電話等の情報通信技術を必要ときに必要に応じて活用できるよう、適切な使用方法と応用方法を学べる機会を関係機関との連携・協力のもと提供していきます。	
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育関係団体との連携・協力によるパソコン教室や携帯電話講習会の実施 ・シルバー人材センターや老人クラブ等によるパソコン教室の開催支援 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
6	環境学習の充実 【現状と課題】対応No.①	環境負荷を減らし、豊かな自然を守っていけるよう、自然保護や地球温暖化の防止、ごみの減量化等を進めるために必要な学習の機会を提供していきます。	【継続】 ↓ 乳 3-2 少 1-8・5-7 青前 1-9 青後 1-9 ↓ 壮 1-5
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・環境講演会の実施 ・エコ・チャレンジ“環境ファミリー”の実施 ・みどりの環境教室の実施 ・ホテル観察会の実施 ・夏休み環境教室の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
7	市内産業等に関する学習機会の充実 【現状と課題】対応No.①	市内商業、工業、農業等の課題に対応するために必要な知識・技能を学習する機会の充実を図るとともに、次世代に活かしていけるよう支援します。	【継続】 ↓ 青後 1-13 ↓ 壮 1-2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造業営業力・生産力等強化支援事業の実施 ・ 産業振興セミナー等の開催 ・ 農業後継者の育成に向けた支援 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
8	多文化共生 ^{*1} の推進 【現状と課題】対応No.①	海外生活者の体験などを活かした講座やボランティア団体や関係機関と連携した事業など、多文化共生への理解を促進するとともに、外国の文化や習慣を持った市民が市民生活を円滑に営めるよう、日本語習得の支援など、学習の機会を充実します。	【継続】 ↓ 少 1-7 ↓ 青前 1-16 ↓ 青後 2-5 ↓ 壮 1-9
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多文化共生への理解を深める講座等の実施 ・ 外国人市民への日本語指導等の充実 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
9	社会保障制度等の理解の促進 【現状と課題】対応No.②	社会保障制度や税制を有効に活用できるよう、適切な理解の促進を図ります。	【継続】 壮 1-18 →
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国民健康保険・国民年金・介護保険等の社会保障制度の理解促進に向けた啓発事業の実施 ・ 相続税や贈与税等の理解促進に向けた啓発事業の実施 		

*1 多文化共生：P102 参照

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
10	リスク管理に対応した学習機会の充実 【現状と課題】対応No.②	心豊かに安心できるよう、予め、権利擁護に関する制度や事業、財産管理契約、身元保証や遺言等に関する知識を身につけることができる機会を提供していきます。	【継続】 乳 3-4 少 4-1 青前 1-15 青後 2-4 ↓ 壮 1-21
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・権利擁護に関する制度や事業の利用周知のための講演会の実施 ・成年後見制度^{※1}の周知、利用支援 ・地域福祉権利擁護事業^{※2}の活用、支援 ・ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の高齢者が豊かに生きていくための準備講座の実施 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
11	移動手段や住環境の整備に関する情報の提供 【現状と課題】対応No.②	身近な交通手段や快適な住環境など、身体機能の低下に伴って必要となる情報や制度の活用が図れるよう支援していきます。	
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス「はむらん」の運行と利用促進 ・福祉有償運送事業等の周知と利用促進 ・住宅改修給付事業の周知と利用促進 		

目標指標

	指標名	現 状	目 標 (平成 28 年度)
指標 1	将来への不安を感じる人の割合	59% (平成 19 年度)	30%

○指標 1 高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に関するアンケート調査(平成 20 年 3 月)の中で、寝たきりや認知症になるかもしれないと不安に思うことがあるかとの問いに、「よくある」「時々ある」と答えた 65 歳以上の人の割合

※1 成年後見制度：P115 参照

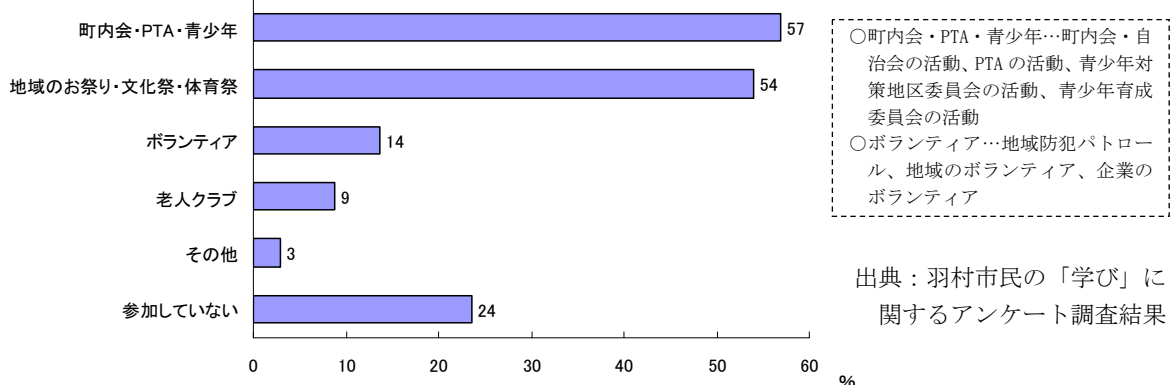
※2 地域福祉権利擁護事業：P115 参照

施策の **豊かな人間性を地域社会で活かしていけるよう支援します** 方向3

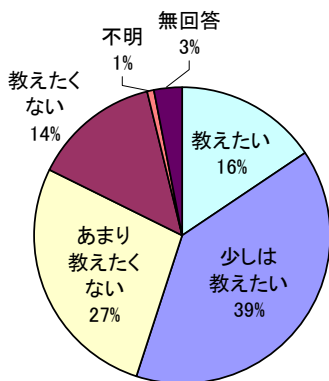
現状と課題

- ①町内会・自治会、老人クラブ等の地域活動団体やボランティア団体、社会教育関係団体等の市民活動団体等、地域社会の中心的な担い手として期待されていることから、それらの活動への参画を働きかけ、生活や仕事で培った豊富な経験や専門的な知識・技能を発揮し、自身の可能性や充実感が得られるよう情報や機会を提供していく必要があります。
- ②乳幼児や小中学生など他の世代に、これまで培った経験や知識・技能を活かし、伝えていくことで、自分自身の生きがいづくりにも結びついていくとともに、他の世代が生きる力を身につけていくことにもつながっていくことから、持っているノウハウを積極的に次世代に引き継いでいけるような機会を提供していく必要があります。
- ③家庭や地域とのつながりが希薄化していることから、身近な場所で行われる興味や関心の高い活動をきっかけに、地域交流への理解を深め、お互いに見守り、学び合い、支え合っていくよう支援していく必要があります。

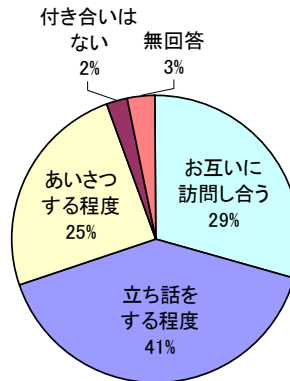
○一年間にどのような地域活動に参加したか (回答数=102人 対象=60歳以上 複数回答)



○学習の成果を他の人に教え伝えたいか (回答数=102人 対象=60歳以上)



○近所との付き合い (回答数=896人 対象=65歳以上)



出典：羽村市民の「学び」に関するアンケート調査結果

出典：高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画に関するアンケート報告書 平成20年3月

推進施策

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
1	地域活動団体・市民活動団体の社会貢献活動に向けた支援 【現状と課題】対応No.①	地域活動団体や市民活動団体への加入を勧め、得られた知識や経験を社会貢献活動に活かせるよう働きかけていきます。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 2-3・5-1 青前 1-1・2-2 青後 3-3 壮 2-6・7・8 高 3-2・3
	主な計画事業		
<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベント時に合わせた団体紹介や加入勧誘の促進 ・地域活動団体や市民活動団体への加入促進 ・生涯学習まちづくり出前講座の実施 			

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
2	市との協働による社会貢献事業への参画促進 【現状と課題】対応No.①	市と市民が協働して取り組むために組織するボランティア団体等について、生活や仕事で培った経験や専門知識・技能を活かし発揮してもらおうよう、それらの活動への参画を働きかけていきます。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 2-3・5-1 青前 1-1・2-2 青後 3-3 壮 2-6・7・8 高 3-1・3
	主な計画事業		
<ul style="list-style-type: none"> ・ゆとろぎ協働事業運営市民の会^{*1}への参画促進に向けた支援 ・市民生活安全パトロールボランティアへの参画促進 ・樹林地管理ボランティアへの参画促進 ・公園ボランティアへの参画促進 ・援農ボランティア制度の促進 ・里山ボランティアへの参画促進 ・図書館ボランティアへの参画促進 			

*1 ゆとろぎ協働事業運営市民の会：P2 参照

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
3	ボランティア活動への参加促進 【現状と課題】対応No.①	個人のボランティア活動の中で、また、ボランティア団体やNPO 団体等の活動を通じて、生活や仕事で培った豊富な経験や専門知識・技能を活かしてもらえよう、それらの活動への参画を働きかけていきます。	【継続】 ↓ 乳 1-6 少 2-3・5-1 青前 1-1・2-2 青後 3-3 壮 2-6・7・8 高 3-1・2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボランティア活動団体の周知と紹介 ・ NPO 法人化に向けた団体・サークルへの支援 ・ 市民活動センターによる支援 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
4	社会教育関係団体への登録支援と文化・体育団体への加盟促進 【現状と課題】対応No.①	様々な団体やサークルに、社会教育関係団体への登録の呼びかけや必要に応じた文化協会・体育協会への加盟促進を行います。また、個人でも参加しやすいよう社会教育関係団体を紹介するなど、活動を通じて学習機会や成果を発揮できる場の提供を進めます。	【継続】 ↓ 青前 2-5 青後 3-4 壮 2-4
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会教育関係団体への登録支援 ・ 文化協会・体育協会への加盟促進 ・ 団体・サークルガイドの充実 ・ 文化祭、体育祭への参加促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
5	各種事業運営スタッフ等への参画促進 【現状と課題】対応No.①	地域とのつながりを深め、学習や活動の成果を発揮できるよう、各種事業運営スタッフ、各種実行委員会、行政の審議会等への参画を促していきます。	【継続】 ↓ 青後 3-5 壮 2-5
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育祭、文化祭への参画促進 ・ 各種まつりへの参画促進 ・ 各種審議会への参画促進 ・ 事業推進ボランティア団体への支援と参画促進 		

6 高齢期(65歳以上) 施策の方向3

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
6	人材情報バンクへの登録・活用の促進 【現状と課題】対応No.①	生活や仕事で培った豊富な経験や専門知識・技能を地域社会で活かせるよう、人材バンク「はむら人ネット」への積極的な登録と活用を働きかけていきます。	【継続】 壮2-9 →
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・登録に向けた地域活動団体や市民活動団体、教育委員会表彰者等への働きかけ ・活用に向けた学校や地域への働きかけ 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
7	次世代に向けた知識や技能の伝承 【現状と課題】対応No.②	保育園や幼稚園、小中学校、児童館、放課後子ども教室などで、これまでの活動で培った豊富な経験や専門知識・技能を活かし、次世代を担う子どもたちの健全な育成に寄与できるよう、それらの活動への参画を働きかけていきます。	【相互関連】 ← 少6-1 【継続】 壮2-3 →
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部（仮称）※1への参加促進 ・地域人材の教育活動への積極的な登用 ・放課後の子どもの居場所への積極的な参加促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
8	芸術・文化・スポーツ活動への参加促進 【現状と課題】対応No.③	手軽に気軽に参加でき、興味・関心が高く楽しい活動を通じて、人とのつながりを深め、学習や活動の成果を地域で発揮できるよう支援していきます。	【継続】 ↓ 青後3-1 壮2-1
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・体験講座等の実施 ・文化祭、体育祭の実施 ・社会教育関係団体との連携による講座・講習の実施 ・高齢者施設を利用した自主サークルへの参画促進 		

※1 学校支援地域本部（仮称）：P76 参照

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
9	市主催事業への参加促進 【現状と課題】対応No.③	誰もが楽しめるイベントとして、花と水のまつり、夏まつり、産業祭、ふるさと祭りなどを実施し、日ごろの学習や活動の成果を発揮する場となるよう支援します。	【相互関連】 ← 乳 1-5・3-2 【継続】 青前 2-1 青後 3-2 ↓ 壮 2-2
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントへの参加促進 ・各種まつりの活用に向けたサークルや団体への参加促進 		

No.	施策名	施策内容	対応ステージ等
10	地域の自主活動団体への活動支援 【現状と課題】対応No.③	身近な場所で人々が交流し、親交を深め、楽しみ、支え合う中で、これまでの豊富な経験や学習の成果を活かすことができるよう支援していきます。	
	主な計画事業		
	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブへの活動支援 ・小地域ネットワーク活動^{*1}への支援 		

目標指標

	指標名	現 状	目 標 (平成 28 年度)
指標 1	一年間に地域活動に参加した人の割合	76% (平成 22 年度)	100%
指標 2	一年間にボランティア活動に参加した人の割合	14% (平成 22 年度)	30%

- 指標 1 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間に地域活動に参加したと答えた 60 歳以上の人の割合 (地域活動：町内会・自治会、PTA、青少年対策地区委員会、青少年育成委員会、地域のお祭り、老人クラブ、文化祭、体育祭、地域防犯パトロール、地域ボランティア、企業ボランティア)
- 指標 2 羽村市民の「学び」に関するアンケート調査で、一年間にボランティア活動に参加したと答えた 60 歳以上の人の割合

*1 小地域ネットワーク活動：P50 参照

《参考》ライフステージを通じた学習活動に関する施策項目

《参考》ライフステージを通じた学習活動に関する施策項目

区分		乳幼児期 (0～5歳)	少年期 (6～15歳)	青年前期 (16～22歳)	
学習課題・生活課題・地域課題	家庭生活	生きがいきり事業			
		介護予防事業			
		食育・健康	食習慣や生活習慣を確立する 基本的な生活習慣の確立へ向けた支援 (1-1)	望ましい食習慣を確立し、健全な食生活を送る 食育の推進 (3-2)	自主的な健康づくりに向けた意識を高める 自主的な健康づくりに向けた意識の向上 (1-5)
	勤労活動	職場体験・就職活動・再就職活動		生き方や職業についての理解を深め、自らの夢や希望を持つ キャリア支援の充実 (5-8)	就職や生き方を考える機会を得る 就職支援の充実 (1-7)
		放課後児童対策活動(学童クラブ・児童館)		放課後や学校が休みのときに、自主的・自発的に学習や活動をする 放課後等の充実した活動への支援 (5-2)	
	地域活動	老人クラブ活動・小地域ネットワーク活動			
	地域活動・社会参加・社会貢献活動	社会参加・社会貢献活動	社会性や規範意識など専門的な指導を支援する 教育・保育機能の充実 (1-6)	思いやりの心や豊かな人間性・社会性、社会に貢献できる力を身につける 社会貢献精神の育成 (2-3) 社会参加による体験学習の推進 (5-1)	自分の行動に責任を持ち、社会に貢献できる力を高める 体験活動の推進 (1-1) ボランティア活動の推進 (2-2)
		学校教育・社会教育活動	芸術・文化・学習活動	豊かな情操を育てる 情操を育む機会の充実 (1-3)	音楽・美術に対する興味・関心を高める 音楽・美術教育の推進 (1-5) 芸術文化活動の推進 (5-3)
	読書活動		感性や想像力を高める 本に親しむ機会の充実 (1-4)	知識・感性・表現力・創造力を豊かにする 読書活動の推進 (1-4) 読書活動の推進 (5-5)	感動・知識・技術を得て、人格の形成を促進する 読書活動の推進 (1-3)
	スポーツ・レクリエーション活動		身体を動かす楽しさや運動習慣を身につける 全身運動の推進 (1-2)	体を動かす様々な機会をつくり、健康な体づくりを推進する 健康な体づくりの推進 (3-1) スポーツ活動の推進 (5-4)	スポーツの楽しさを体感し、日ごろの学習や活動の成果を発揮する スポーツ活動の推進 (1-4)
郷土学習	はむらの自然や季節、文化を感じるによりふるさと意識の芽を培う ふれあい・交流事業への参加促進 (3-2)		郷土を愛する心を育み、ふるさと意識を高める 郷土学習の充実 (5-6)	先人たちの努力や自然について学び、ふるさと意識を高める 郷土学習の充実 (2-4)	

◀参考▶ライフステージを通じた学習活動に関する施策項目

※上段：施策内容 下段：施策名 ()内は施策の方向No. - 推進施策No.

青年後期 (23～39歳)	壮年期 (40～64歳)	高齢期 (65歳以上)	
		趣味を楽しみ、教養を高め、仲間づくりや生きがいをづくりをする	生きがいをづくり事業
		趣味と教養の活動を通じた仲間づくりと生きがいをづくり (1-5)	
	介護予防の必要性について関心を高める	介護予防の必要性を理解する	介護予防事業
	介護予防に向けた理解と介護者の学習機会の充実 (1-17)	介護予防に向けた理解と介護者の学習機会の充実 (1-4)	
心と体の健康づくりに向けた予防と対応方法を身につける	保健・栄養などの学習と運動を組み合わせさせた健康づくりを行い、充実した社会生活を支える	心身の健康を保ち、いきいきと元気に生活する	食育・健康
心と体の健康づくりの推進 (1-5)	心と体の健康づくりの推進 (1-14)	保健と運動を組み合わせさせた健康づくりの推進 (1-1)	
保健と運動を組み合わせさせた健康づくりの推進 (1-6)	保健と運動を組み合わせさせた健康づくりの推進 (1-15)	心身の変化に対応した健康管理の充実 (1-2)	
円滑な再就職や社会復帰をする			職場体験・就職活動・再就職活動
再チャレンジに向けた支援の充実 (2-1)			
			放課後児童対策活動(学童クラブ・児童館)
		身近な場所で交流し、親交を深め、楽しみ、支え合う	老人クラブ活動・小地域ネットワーク活動
		地域の自主活動団体への活動支援 (3-10)	
知識や経験を社会貢献活動に活かす	生活や仕事で培った経験や専門知識・技能を社会貢献活動に活かす	生活や仕事で培った経験や専門知識・技能を社会貢献活動に活かす	社会参加・社会貢献活動
地域活動団体・市民活動団体の社会貢献活動に向けた支援 (3-3)	地域活動団体・市民活動団体の社会貢献活動に向けた支援 (2-6) 市との協働による社会貢献事業への参画促進 (2-7) ボランティア活動への参加促進 (2-8)	地域活動団体・市民活動団体の社会貢献活動に向けた支援 (3-1) 市との協働による社会貢献事業への参画促進 (3-2) ボランティア活動への参加促進 (3-3)	
豊かな情操と人間性を高め、社会人としての資質を深める	豊かな情操と人間性を高め、社会の中でより幅広く活躍する	豊かな情操と人間性を高め、学ぶ喜びや充実感を得る	芸術・文化・学習活動
芸術・文化・学習活動の推進 (1-1)	学習活動の推進 (1-1) 芸術文化活動の推進 (1-10)	芸術・文化・学習活動の推進 (1-6)	
社会人としての資質を深める	より豊かな人格形成を促進する	喜びや楽しさを体感する	読書活動
読書活動の推進 (1-2)	読書活動の充実 (1-11)	読書活動の充実 (1-7)	
スポーツの楽しさを体感し、日ごろの学習や活動の成果を発揮する	活動の中心として、また、指導者として活躍する	スポーツの楽しさを体感し、日ごろの学習や活動の成果を発揮する	スポーツ・レクリエーション活動
スポーツ活動の推進 (1-3)	スポーツ活動の推進 (1-12)	スポーツ・レクリエーション活動の推進 (1-8)	
ふるさと意識を郷土を愛する心につなげる	ふるさと意識をさらに高め、次世代に郷土を愛する心をつなげる	ふるさと意識を郷土を愛する心として次世代につないでいく	郷土学習
郷土学習の充実 (1-4)	郷土学習の充実 (1-13)	郷土学習の充実 (1-9)	

《参考》ライフステージを通じた学習活動に関する施策項目

区分		乳幼児期 (0～5歳)	少年期 (6～15歳)	青年前期 (16～22歳)
現代的課題 学校教育・生涯学習に関連する学習活動	人権尊重・世界平和		人権尊重の理念を身につける 人権教育の推進 (2-1)	人権意識の啓発、世界平和の意識の高揚を図る 人権尊重と世界平和思想の趣旨普及 (1-12)
	男女共同参画			男女共同参画の基本的な考え方が地域社会に浸透される 男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実 (1-11)
	ボランティア			
	環境教育・環境学習	はむらの自然や季節、文化を感じるによりふるさと意識の芽を培う ふれあい・交流事業への参加促進 (3-2)	体験活動を通じて環境保全や自然保護に関わる力を身につける 環境教育の推進 (1-8) 環境学習の充実 (5-7)	環境資源を活用した体験学習を通じて、自然保護や地球温暖化防止を図る 環境学習の充実 (1-9)
	消費生活	食習慣や生活習慣を確立する 基本的な生活習慣の確立に向けた支援 (1-1)	食品の安全性実験を通じて健全な食生活を送る 食育の推進 (3-2)	消費者をめぐる様々な問題に対応する 消費生活に関する学習の充実 (1-10)
	防災・交通安全・防犯	社会性や規範意識など専門的な指導を支援する 教育・保育機能の充実 (1-6)	危険を予測し回避する能力や他者や社会の安全に貢献できる資質・能力を身につける 安全教育の推進 (1-6)	防災・交通安全・防犯に関する知識や被害にあったときの対処方法を身につける 防災・交通安全・防犯に関する学習機会の充実 (1-8)
	国際理解・多文化共生		我が国と郷土を愛する態度、他国の文化等を尊重できる態度を身につける 国際理解教育の推進 (1-7)	国際感覚を身につけ、国際社会の中で活躍する 国際理解の推進 (1-16)
	情報リテラシー			
	キャリア支援・再チャレンジ支援		生き方や職業についての理解を深め、自らの夢や希望を持つ キャリア支援の充実 (5-8)	自身の将来の生き方や職業について考え、自信につなげる キャリア支援の充実 (1-6)
	障害のある人に向けた学習支援	関係機関が連携して発育・発達に応じ連続した支援を行う 発育・発達障害児への支援の充実 (3-4)	社会的自立を図る力、地域の一員として生きる力を培う 特別支援教育の推進 (4-1)	学習機会を活かし、企業等への就労を目指す 障害のある子ども・若者に向けた学習支援の充実 (1-15)

※上段：施策内容 下段：施策名 ()内は施策の方向No. - 推進施策No.

青年後期 (23～39歳)	壮年期 (40～64歳)	高齢期 (65歳以上)	
人権意識の啓発、世界平和の意識の高揚を図る	人権意識の啓発、世界平和の意識の高揚など、より積極的に活動する	戦争体験が風化しないよう、次世代につなぐ	人権尊重・世界平和
人権尊重と世界平和思想の趣旨普及 (1-12)	人権尊重と世界平和思想の趣旨普及 (1-8)	人権尊重と世界平和思想の趣旨普及 (2-4)	
男女共同参画の基本的な考え方が地域社会に浸透される	男女共同参画の基本的な考え方が地域社会に浸透される	男女共同参画の基本的な考え方が浸透し、より深まる	男女共同参画
男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実 (1-11)	男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実 (1-7)	男女共同参画社会の実現に向けた学習機会の充実 (2-3)	
	ボランティア活動参加に向け、資質や技術をさらに向上する	ボランティア活動参加に向け、資質や技術をさらに向上する	ボランティア
	ボランティア活動に向けた学習機会の充実 (1-20)	ボランティア活動に向けた学習機会の充実 (1-12)	
環境の負荷の少ない循環型社会をめざす	環境活動に積極的に関わり、より中心的な立場で活躍する	環境負荷を減らし、豊かな自然を守っていく	環境教育・環境学習
環境学習の充実 (1-9)	環境学習の充実 (1-5)	環境学習の充実 (2-6)	
消費者をめぐる様々な問題に対応する	消費者をめぐる様々な問題に対応し、より中心的な立場で活躍する	消費生活における不当な要求や勧誘に巻き込まれない	消費生活
消費生活に関する学習の充実 (1-10)	消費生活に関する学習の充実 (1-6)	消費生活に関する学習の充実 (2-2)	
防災・交通安全・防犯に関する知識や被害にあったときの対処方法を身につける	防災・交通安全・防犯に関する知識や被害にあったときの対処方法を身につけ、中心的な立場で活躍する	危険を予測し、回避するための知識や技能、被害に巻き込まれたときの対応を身につけ、安全で安心な社会生活を送る	防災・交通安全・防犯
防災・交通安全・防犯に関する学習機会の充実 (1-8)	防災・交通安全・防犯に関する学習機会の充実 (1-4)	防災・交通安全・防犯に関する学習機会の充実 (2-1)	
外国の文化や習慣を持った市民と地域の中で共に生きていく	外国の文化や習慣を持った市民と地域の中で共に生きていく	外国の文化や習慣を持った市民と地域の中で共に生きていく	国際理解・多文化共生
国際理解と多文化共生の推進 (2-5)	多文化共生の推進 (1-9)	多文化共生の推進 (2-8)	
		インターネットや携帯電話等の情報通信技術を必要なときに必要に応じて活用する	情報リテラシー
		高度情報化社会に対応した学習機会の充実 (2-5)	
円滑な再就職や社会復帰をする	新たな就労をつかむ	これまで培った豊富な経験を活かす	キャリア支援・再チャレンジ支援
再チャレンジに向けた支援の充実 (2-1)	就労に向けた学習機会の充実 (1-19)	就労に向けた学習機会の充実 (1-11)	
人との交流や社会参加により個性と能力を発揮する	人との交流や社会参加により個性と能力を発揮する	心豊かに安心できる	障害のある人に向けた学習支援
障害のある若者に向けた学習支援の充実 (2-4)	障害のある人に向けた学習支援の充実 (1-21)	リスク管理に対応した学習機会の充実 (2-10)	

